

要 望 書

平成18年5月23日

北総線運賃問題対策協議会

「鉄道運賃の値下げ」と「通学定期割引率の引き上げ」に関する要望書

貴社におかれましては、千葉ニュータウンと都心を結ぶ唯一の公共交通機関として、常日頃より利用者である沿線住民の利便性の向上にご尽力をいただいていることに対しまして、深く感謝申し上げます。

また、貴社一丸となって、「ほくそう春祭り」や「北総ウォーク」の開催など、鉄道の輸送人員や旅客運賃収入の増加策の取り組みに対しても心より敬意を表します。

さて、標題の件につきましては、沿線住民の切なる願いとして、これまでも幾度となく貴社に要望をしまいましたが、しかしながら、実現にはいたっておりません。

このような状況の中、沿線自治体といたしましては、貴社のご協力のもと、昨年4月より、特に住民からの要望が多く寄せられておりました「通学定期の割引率の引き上げ」について実現すべく、財政出動をし、割引率を引き上げた「割引通学定期乗車券」を実施したわけでございます。

昨年1年間の各市村の発売実績をみますと、購入予定者が当初の予測より大幅に上回っており、この実績からみますと、運賃を値下げすれば、旅客数の増加に繋がるということが、立証できたものと思っております。

現在、2市2村で実施しております「割引通学定期乗車券」につきましては、あくまでも一時的な措置であり、抜本的な運賃問題を解決するものではありません。

貴社における経営状況は大変厳しいものであることは承知しておりますが、沿線自治体の北総線の輸送人員増加に対する取り組みについてもご理解いただき、次の事項について引き続きご検討されたくここに要望いたします。

1. 鉄道運賃の値下げについて
1. 通学定期割引率の引き上げについて

平成18年5月23日

北総鉄道株式会社

代表取締役社長 亀 甲 邦 敏 様

北総線運賃問題対策協議会

会長 印西市長 山崎 山 洋

北総線運賃問題対策協議会

団体名	職名	氏名	備考
印西市	市長 議長	山崎 山洋 川村 一幸	会長
白井市	市長 議長	中村 教彰 江田 健治	副会長
印旛村	村長 議長	佐藤 榮一 小川 勇	監事
本埜村	村長 議長	小川 利彦 小林 信善	監事